



宇治市社会福祉協議会
(コラボネット宇治)
宇治市社会福祉協議会
(コラボネット宇治)
宇治市社会福祉協議会
(コラボネット宇治)

=支え合い、助け合い、励まし合って、つながる福祉=

社協だより

2019
平成31年
3月15日

～コラボネット宇治～

公式 twitter @uji_pyon

社会福祉法人 **宇治市社会福祉協議会**
(コラボネット宇治)

住所:〒611-0021
京都府宇治市宇治琵琶 45 総合福祉会館内

発行人:奥西隆三
TEL:0774-22-5650 FAX:0774-22-5654
URL:http://uji-shakyo.net Email:mail@uji-shakyo.net

「お互いさま」の思いでつくる地域づくり～「はなしあい」と「力の持ち寄り」～

■時代とともに変化する「お互いさま」の意識

以前は、「おしょうゆがない!」といえ、隣の家に借りに行くことがありました。今は、コンビニにいけば、24時間手に入る時代。時代とともに人と人とのかわり、地域でのかわりも変化してきています。

それでも、自分が何か近所から気にかけてもらったら、次は自分が気にかける番だと思ったりする「お互いさま」と思う気持ちは、今も皆さんの心にあるはず。



これからの時代に合った「お互いさま」を、地域の皆さんと一緒に考える必要があります。



地域の支え合い仕組みづくり会議の様子

■「自分の思い」は「誰かの思い」という気づき

「お互いさま」の思いを形にしていく活動は、宇治市内でも広がっています。その活動のきっかけは「自分の気づき」から。

「自分も一人暮らし。不安な時に近くに相談できる人がいたら心強い」など、そんな思いがスタートです。



そして、「もしかしたら、そんな思いをしているのは自分だけではないかもしれない」と、ご近所で話し合いの場ができると、そこに近所のいろんな力が集まってきます。

その中で

■「地域の支え合い仕組みづくり会議」のご意見

- * 「一人暮らしになって、本当に不安なの」
- * 「自分に何かあったら、自分の子どもに連絡を取ってほしいから、ご近所の方に携帯番号を知ってほしい」
- * 「宇治市全体として、自分たちはどんな役割を果たしていくのがいいのだろう」 など

例えば…

平成29年度から、当会では宇治市の委託を受け、生活支援コーディネーター(※)を配置しています。その中でお互いさまの思いでつくる地域づくりを考える機会として、「地域の支え合い仕組みづくり会議」を開催しています。

身近な地域で会議を開催したり、また、宇治市の高齢者福祉に関わる社会福祉法人や様々な地域活動を展開している団体の代表者で会議を持つこともあります。

学習会を開いたり、時にはグループワークをしたりしながら、「お互いさま」の思いでつくる地域づくりを模索しています。

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)とは?

生活支援コーディネーター(地域支え合い推進員)は、「お互いさまと思いをあえる地域にするために取組、活動を展開したい!」という思いを応援しています。

そのために、話し合いの場に出かけたり、実際に活動をしたい内容などを聞かせていただいています。また、「何か始めたいな」という思いを知り、思いの実現に向けて、どんな専門職や団体、行政と一緒に何が出来るのかをともに考えます。

また、活動をしていく上での困りごとなどのご相談を通じて、市内の活動団体とのネットワーク化を図っていきます。



※宇治市における生活支援体制整備事業として、一般財団法人宇治市福祉サービス公社と当会が宇治市より受託し、それぞれに生活支援コーディネーターを配置しています。

2019宇治福祉まつり実行委員を大募集！

- ①福祉関係者が一堂に集い、自分の住む宇治の福祉活動や福祉団体に関心や興味を持ってもらえる人を増やす
- ②団体や個人が相互のつながりを生み出したりすることで地域の福祉活動を盛り上げるきっかけとする

上記2つを目的に、2019年11月3日(祝)に「2019 宇治福祉まつり」を開催します。福祉まつりの企画・運営にあなたのアイデアを活かしませんか。2019年で34回目の開催になります。



対象 市内在住、在勤、在学で、平日の昼間・夜間に活動できる18歳以上の人
当日、及び前日準備に参加できる方

内容 実行委員会への出席(年5～6回程度)、参加団体等との打ち合わせや準備、当日の運営等

申込み

氏名(ふりがな)、住所、電話(FAX)番号、Eメールアドレス・年齢・応募動機を4月15日(月)までに、宇治市社会福祉協議会へ
なお、初回の実行委員会は5月下旬頃までに開催予定です。
電話 0774-22-5650 FAX 0774-22-5654
メール: mail@uji-shakyo.net



募集人数 若干名

写真は2018年の様子。各種団体による模擬店や展示、体験コーナーなど、多くの方の来場で毎年、にぎわっています。

～学区福祉委員会では、活動に協力頂ける参加者を募集しています～



学区福祉委員会は、おおむね小学校区ごとに作られたボランティア組織です。誰もが住み慣れた地域で安心して生活できる地域を目指し、「お互いさま」の気持ちを大切に身近でできる地域福祉活動を進めています。

昭和60年から平成8年にかけて組織され、一人暮らし高齢者の孤立防止のための会配食活動や声かけ活動、集会所など身近な場所での居場所づくり、子どもたちのためにと学校行事への協力など、長年に渡る活動実績があります。

自分の住む地域で、何か活動してみたいと考えておられる方、ぜひ一度、学区福祉委員会活動をご覧になりませんか。

地域の学区福祉委員会をご紹介させていただきます。

また、各学区福祉委員会の活動は、社協のホームページ (<http://www.uji-shakyo.net/>) にも掲載しています。

平成31年新春福祉のつどいを開催しました。



小雪の舞う平成31年1月26日(土)に、パルティール京都にて平成31年新春福祉のつどいを約330名の参加者を得て開催しました。今回は、長年、地域福祉やボランティア活動に取り組まれてきた96名と2団体へ表彰状を、8団体と個人7名の方へ感謝状を贈呈いたしました。

第2部では、「宇治から始める地域共生社会」をテーマに、パネルディスカッションを行いました。パネラーは、青年の社会参加を応援する会実のりの黒川美知子氏と京都平安断酒会家族会みやび事務局の田辺暢也氏、コーディネーターに首都大学東京の室田信一氏をお迎えしました。実のりの活動では、再チャレンジをしたいけれどもその機会がないひきこもりなどの青年たちに、働くことを通じて、希望が持てるように、「在宅での仕事」を提供していることを伺いました。また京都平安断酒会家族会みやびからは、アルコール依存症の家族がつながりあえることで、家族の笑顔、生きる希望を取り戻したいとする報告をいただきました。「助けて」と言えない人がいること、力の強いものが弱いものを助けるのではなく、できることを高めあえる関係による「福祉」をめざし、その人らしく生きることを応援できる社会が「地域共生社会」ではないかと、提起いただきました。

家族の笑顔、生きる希望を取り戻したいとする報告をいただきました。「助けて」と言えない人がいること、力の強いものが弱いものを助けるのではなく、できることを高めあえる関係による「福祉」をめざし、その人らしく生きることを応援できる社会が「地域共生社会」ではないかと、提起いただきました。

多様な市民の参画を目指して！ 赤い羽根共同募金が福祉のまちづくり活動をサポートします！

〈その1〉あったらいいな！みんなが集まる近くの居場所

市内には約110余りのサロン【ふれあいの場】があります。身近な地域でひとりぼっちにさせないこの取り組みは、あなたとそのまわりにいる地域の方が主役となる活動です。

- * 高齢になっても健康を維持したい、近くに通える場があると生活にハリが出る
 - * 子育て中の親子同士情報交換や友達づくり …など
- そんなサロンを応援するための共同募金による助成金制度もぜひご活用下さい。

2019年度(平成31年度)のサロン助成金の申請受付について→2019年4月1日(月)から4月30日(火)(土日祝は除く)



〈その2〉宇治市の街づくり活動のサポートを！～「赤い羽根コラボ助成金」があります～

市内で活動をする当事者団体、ボランティア活動団体、NPO法人、その他市民団体が実施する、幅広い地域福祉活動に対しての助成金があります。「活動したいけれど、立ち上げまでの費用がない」というようなこれから新たに立ち上げる事業には、年間を通じた申請も受付をしています。

2019年度(平成31年度)の赤い羽根コラボ助成金の申請受付について→2019年5月7日(火)から5月31日(金)(土日祝は除く)

※助成の対象となる条件や申込方法については、改めて当会ホームページ等にて掲載いたしますので、ぜひご覧下さい。

1㎡でできる社会貢献事業 ～自動販売機の設置が地域福祉を支えます～

企業・商店・地域の皆様等が所有される建物や空き地等の空きスペースをお借りして、飲料用自動販売機を設置させていただき、その収益の一部を地域福祉活動の財源として活用するという取り組みです。少しのスペースでできる社会貢献活動のひとつとして、設置スペースにご協力いただける方を大募集中です！設置に関してのお問い合わせは当会まで。



設置に向け、ご支援をいただきました皆さま ご協力ありがとうございました。

平成30年9月28日(金)から、新たに、社会福祉法人南山城学園様が運営されている地域福祉支援センター宇治小倉(宇治市宇治蔭山9-11)の駐輪場横に自動販売機を1台設置させていただきました。



平成30年11月1日(木)から、新たに、宇治市役所駐輪場横(宇治市宇治琵琶33)に自動販売機を1台設置させていただきました。



平成30年11月29日(木)から、新たに、新谷和久さん所有地(宇治市西笠取)に自動販売機を1台設置させていただきました。

- ※設置した自動販売機について撤去のお申し出があった際には、すみやかに原状復旧し撤去いたします。
- ※自動販売機には「この自動販売機は企業・個人・施設管理者等のご厚意により設置しており、収益は地域福祉活動の財源として活用させていただきます」というステッカーを貼ります。
- ※設置費用・電気代の負担はありません。

うじピョンの「地元に出かけよう」

(催しなどのご案内)

※予定が変更になる場合もありますので、事前のお問い合わせをおススメします。
 ※各団体によって、電話等、不在の場合もありますのでご了承下さい。

サークル会員募集

(主催：宇治市老人福祉センターサークル協議会)

宇治市老人福祉センターサークル協議会(USK)は、60歳以上の市民が各サークルの自主活動と緊密な連携を図り、広く社会福祉への貢献と学習活動の交流を深めることを目的としています。現在22サークルが活動しています。今回は2019年1月に発足したハーモニカサークルと、将棋サークル、創立20周年をむかえる合唱団の会員を募集します。(参加は60歳以上の宇治市民の方に限ります。)

※USKは宇治市老人センターサークル協議会の略称

① 鳳凰ハーモニカクラブ

内容：子どもの頃に馴染んだ楽器ハーモニカは、持ち運びが手軽で「童謡」「抒情歌」「歌謡曲」を郷愁のメロディにのせて吹奏する楽しさを味わうことができます。

健康で長生きをモットーに月2回練習しています。ぜひ一度見学にお越しください。お待ちしております。

日時：毎月第2・4木曜日 10時～11時30分

② 将棋同好会

内容：「将棋」を楽しみませんか。マナーを重んじ、会員同士の親睦を図り和気あいあいの場を提供しています。ぜひ一度見学にお越しください。

日時：火曜日から日曜日 12時～16時

担当：①②宇治市社会福祉協議会 0774-22-5650

③ 宇治シルバー合唱団「炎」

内容①：創立20周年記念演奏会を開催します。

日時：6月2日(日) 13時開場 13時30分開演

場所：宇治市文化センター大ホール

申込み：当日直接会場へ。入場無料(どなたでも入場可)

内容②：宇治シルバー合唱団「炎」で一緒に歌を楽しみませんか!(団員募集)

日時：毎週木曜日 13時20分～15時30分

場所：宇治市総合福祉会館

内容：お喋りしたり、笑い合い歌を唱っています。

担当：「炎」事務局 090-8230-2567

「ハッピーデイ(月1回のお楽しみ会)」開催時のボランティアさん募集!

(主催：社会福祉法人宇治東福祉会)

内容：作業所では、障害のある仲間(利用者)と手づくりパン販売やリサイクル作業を行っていますが、「ハッピーデイ」開催時の車椅子の介助や買い物のお手伝いをさせていただくボランティアさんを求めています。

日時：①3月26日(火)②3月28日(木) いずれも10時～15時
 ※どちらか1回でも可。

場所：レストランでの食事やデパートでの買い物など。
 ※食事代は作業所が負担します。

申込み：問合せ先までご連絡下さい

担当：山本(デイセンター宇治作業所 0774-32-2024)

第23回 開園記念祭 わいわいカーニバル

(主催：わいわいカーニバル実行委員会)

内容：地域の方々に日々の活動を広く知って頂き、交流の輪を深め共に楽しみましょう!

ステージショー、お茶席、もちつきタイム 他
 模擬店(うどん、焼きそば、天ぷら、フランクフルト等)
 あそびコーナー、手作り製品販売(近隣及び関係施設)、ミニバザー

日時：4月20日(土) 10時30分～14時

場所：志津川福祉の園(宇治市志津川西山15-2)

申込み：当日直接会場へ。あそびコーナー・模擬店は有料
 (雨天決行・シャトルバス有り・臨時駐車場は志津川グラウンドを予定)

担当：森(志津川福祉の園 0774-20-9902)

歌って元気に!

(主催：響け♪うたごえの会)

内容：なつかしい歌をみんなで楽しく歌います。たっぷり声を出して心もからだもスッキリ!その笑顔、その元気を明日へとつなげていきましょう!!

日時：①3月19日(火)②4月16日(火) いずれも10時30分～12時

場所：宇治市総合福祉会館

申込み：当日直接会場へ。参加費200円

担当：林(080-9164-2882)

おもちゃの無料修理

(主催：宇治おもちゃ病院)

内容：動かなくなったらすぐゴミ箱行き。親も子もモノを大切にする心、「何で動かんの?」という疑問の心や好奇心を持ってほしい。壊れたおもちゃを直すことに情熱を注ぎ、子ども達に科学する心“物を大切に作る心”ひいては、“人を大切に作る心”を育てることを目的に機械いじりの好きなボランティア達によって構成された病院です。

日時：毎月第3日曜日 13時～16時

場所：宇治市総合福祉会館

申込み：当日直接会場へ。参加費：無料(※部品等の交換の場合は実費が必要です。)

担当：山田(090-9619-6645)

手話を学ぶ

(主催：親子手話)

内容：テーマ(時節に合ったもの)にそって、絵(文字)を描きます。絵の説明で使う手話の単語を学んで少し練習し、手話で絵の説明をしていきます。和気あいあいの楽しい雰囲気の中で手話を学んでいきます。

日時：毎月第3土曜日 10時～11時30分

場所：宇治総合福祉会館

申込み：当日直接会場へ。参加費無料

担当：田保橋(0774-33-3664・メール:oyakoshuwa@gmail.com)

家族の交流と相談会

(主催：青年の社会参加を応援する会「実のり」)

内容：「実のり」は社会へ出てゆくきっかけを失くした若者の新しい出発を応援しています。

若者の孤立を防ぐため家族に何が出来るか、また社会の受け皿としてどのような取り組みができるか一緒に考えてみませんか。

日時：①4月6日(土)、②6月1日(土) いずれも13時～15時

場所：宇治市総合福祉会館

申込み：電話にて要事前予約。参加費無料

担当：黒川(090-9697-8393)

※「実のり」の黒川さんには本紙3ページにある新春福祉のつどいにて、ご自身の体験を通じて、どんな取り組みが必要かを伺いいただきました。

点訳ボランティア養成講座受講生募集

(主催：宇治市視覚障害者協会)

内容：目の不自由な方にとって情報手段の一つ「点字」。文字情報などを点字にするボランティア活動が「点訳ボランティア」です。月1回、1年間かけてゆっくりじっくり点字を学んでみませんか。

日時：2019年4月18日(木)～2020年3月

毎月第3木曜日 13時30分～16時(全12回)

場所：宇治市総合福祉会館

申込み：講座名・氏名(ふりがな)・住所・電話番号を記入の上、下記の問合わせ先に郵送またはFAXにてお申し込み下さい。参加費2,500円

担当：社会福祉法人 宇治市社会福祉協議会

住所：〒611-0021 宇治市宇治琵琶45 宇治市総合福祉会館内

電話：0774-22-5650 FAX：0774-22-5654

※詳細なお問合せについては、点訳グループ「宇治川」の方におつなぎします。

精神保健「サロンたよりになる輪」

(主催：NPO法人生活よろず相談所たよりになる輪)

内容：ボランティアスタッフと参加者で、昼食準備を協力して行い、毎回楽しく、おいしいお料理をいただいています。その後、希望される方には気功によるリラクゼーションの時間もあります。

日時：①4月7日(日)、②5月5日(日)、③6月2日(日)
 いずれも11時～15時

場所：東宇治コミュニティセンター調理室

申込み：当日直接会場へ。参加費200円

担当：小林(0774-38-1272)

